

新居浜工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	国文学	
科目基礎情報							
科目番号	600102			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	生産工学専攻（環境材料工学コース）			対象学年	専1		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	自作プリント、授業内で指定する書籍（文庫本）等						
担当教員	沼田 真里						
到達目標							
1．日本近代文学について、基本的な知識と教養を身につける。 2．文学作品を読み解き、独自の観点や評価を導き出すことができる。 3．先行研究を的確に用いて、論理的文章を書くことができ、多様な意見をふまえながら、自分の考えや意見を発展させることができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	日本近代文学について、基本的な知識と教養を身につけ、理解を深めている。		日本近代文学について、基本的な知識を身につけている。		日本近代文学について、基本的な知識と教養をもてない。		
評価項目2	文学作品を読み解き、独自の観点や考察を導きだすことができる。		文学作品を読み、その内容について、感想をまとめられる。		文学作品を読み、その内容について理解できず、感想も書けない。		
評価項目3	先行研究を的確に引用しながら、自分の考えを、論理的文章で書くことができる。		先行研究を調査し、その内容をまとめることができる。		先行研究の調査ができず、論理的文章が書けない。		
学科の到達目標項目との関係							
教養 (D)							
教育方法等							
概要	本科の国語から発展し、日本近代文学史の知識を深めると同時に、作品読解や作家研究について、実践的に学びます。資料調査と作品分析により、独自の観点を導き出し、論理的文章にまとめたり、発表することで、読解力、表現力、文章力を磨きます						
授業の進め方・方法	前半は、正岡子規、夏目漱石、森鷗外をとりあげ、〈日本の近代〉や〈死生観〉というテーマで、作家・作品を解説します。また、新しい研究手法や研究実践の例を、講義を通じて学びます。後半は、実際に参加者が作家分析・作品分析の発表をします。質疑応答や意見交換をしながら、内容理解を進めます。また、映画化された作品を鑑賞します。						
注意点	学習単位を導入するので、レポートの提出は必ず行うこと。 また、各回ごとに積極的な意見交換を求めるので、必ず作品を読んで参加してください。 * * * この科目は専攻科講義科目（2単位）であり、総学修時間は90時間である。（内訳は授業時間30時間、自学自習時間60時間である。） 単位認定には60時間に相当する自学自習が必須であり、この自学自習時間には、担当教員からの自学自習用課題、授業のための予習復習時間、理解を深めるための演習課題の考察時間、および試験準備のための学習時間を含むものとする。						
本科目の区分							
授業の属性・履修上の区分							
☒ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
前期	1stQ	1週	ガイダンス～近代文学について	1（知識），			
		2週	正岡子規の文学と死生観	1（知識），			
		3週	夏目漱石の文学と死生観	1（知識），			
		4週	森鷗外の文学と死生観	1（知識），			
		5週	日本近現代文学の研究手法について	1（知識），			
		6週	郷土と文学――森盲天外について	1（知識），			
		7週	メディアと文豪――表象としての漱石・子規を考える	1（知識），			
		8週	コンテンツツーリズムと文学――愛媛県の場合	1（理解），			
	2ndQ	9週	夏目漱石「こころ」	1（理解），2（分析と考察） 3（表現）			
		10週	夏目漱石「こころ」	1（理解），2（分析と考察） 3（表現）			
		11週	森鷗外「高瀬舟」「阿部一族」	1（理解），2（分析と考察） 3（表現）			
		12週	森鷗外「高瀬舟」「阿部一族」	1（理解），2（分析と考察） 3（表現）			
		13週	芥川龍之介「河童」	1（理解），2（分析と考察） 3（表現）			
		14週	芥川龍之介「河童」	1（理解），2（分析と考察） 3（表現）			
		15週	期末試験	1（理解），2（分析と考察） 3（表現）			
		16週	試験返却／ディスカッション	1（理解），2（分析と考察） 3（表現）			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	レポート	発表	レポート	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	20	20	0	0	0	100
基礎的能力	60	20	20	0	0	0	100

專門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0